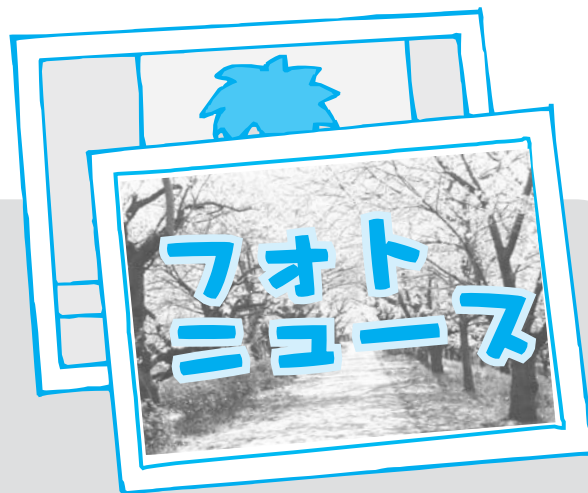
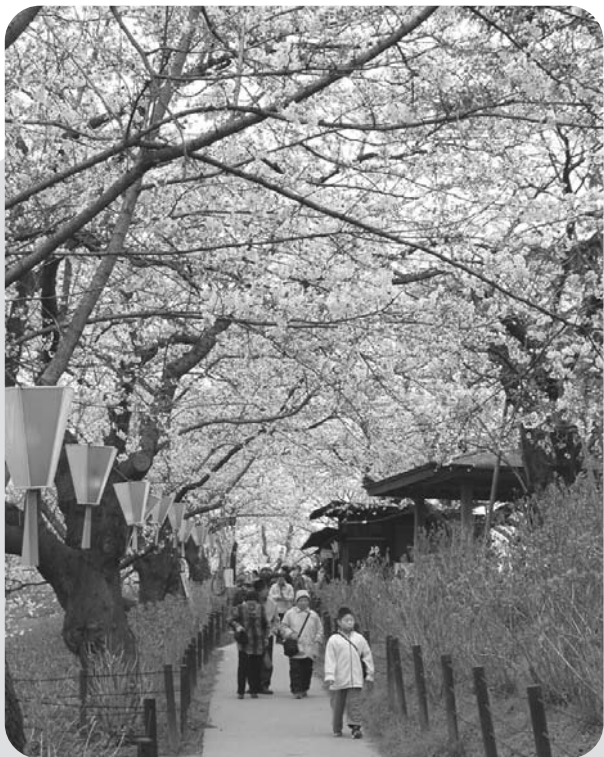




桜まつり

3月26日(金)～4月11日(日)にかけて、権現堂堤で桜まつりが開催されました。全国的に有名となった桜の名所とあって、まつり期間中には81万人を超える観光客が訪れました。

また、4月4日(日)には、特設ステージにおいて、さくら親善大使の引継ぎ式が行われました。



埼玉県知事が第80回桜まつりに来訪

4月11日(日)上田清司埼玉県知事が権現堂堤を訪問されました。NPO法人幸手権現堂桜堤保存会並木理事長の案内のもと、花見を楽しむみなさんと記念撮影をするなど、しばし和やかな雰囲気です。

若草俳句会

「春光・梅見」
蝦蟇はまだ

覚めず筑波の梅見茶屋

金井 充・東四

親子連れ

梅見日和の車椅子

高柳翠峰・中三

レジ袋

敷きてひとりの梅見かな

中山雅友・東四

春光や

少し遠出をしたくなり

大熊三郎・北三

湖を

翔つ鳥春の光あり

吉羽安子・外国府間

さって川柳会

孫が来る

こづかいだけの付合いに

長瀬光江・杉戸町

吉報に

笑みがこぼれる茶碗酒

高島一嘉・中一





スピーチコンテスト

吉田小学校

新しい学習指導要領では、自分の考えをきちんと相手に伝えられる能力を身につけさせるなど、児童の言語活動の充実が求められています。そのためには、話すことや聴くことに関心を持ち、その能力を育てることが課題となります。



▲スピーチコンテスト

そこで本校では、昨年度から全校児童を対象にスピーチコンテストを年に3回実施しており、その集大成として、卒業式に6年生一人ひとりが「立志のこぼ」を在校生や保護者、地域のみなさんの前でスピーチしています。回を重ねるごとに、内容も豊かになり、原稿を見ないで表現豊かに発表できるようになりました。

今年度の始業式や入学式では、6年生が在校生代表のこぼを述べましたが、原稿を見ないでスピーチできました。

今後も実践を積み重ねながら、吉田小学校の伝統にしていきたいと思っています。



▲卒業式での立志のこぼ



緑の銀行(1円玉募金)事業で植樹

これまで緑の銀行事業に協力してきました幸手市連合婦人会に対し、埼玉県地域婦人会連合会から、「緑化事業費」として交付金が支給されました。

幸手市連合婦人会では、この交付金を利用し、4月7日(水)アスカル幸手の中庭に「ヤマボウシ」の木を植樹(寄贈)しました。



春の全国交通安全運動街頭広報

4月6日(火)幸手駅前を利用して通勤通学するみなさんに、交通安全を呼びかける街頭広報が行われました。これは春の全国交通安全運動の一環として、毎年行われているもの。みなさんも、交通安全を心がけましょう。

同じ服

車内で見かけ移動する

大宅トミ子・栄二

朝寝して

昼寝続けて眠気とれ

井上 薫・東二

燎原短歌会

葉ざくらの初夏の

光に化生せん

花心象の

満開寂し

中田征次・栄四

すぎゆくを

とどめ置きたし

花蕊の降りし堤の

惜別の色

前田幸子・南一

明けがたの

冷えに車の窓すべて

霜結晶の

花びらを置く

齊藤陽子・白岡町

雨上りの滴こぼるる

クリスマスローズ

朝光に照る

花のプリズム

澤田俊子・緑台一

アスカルに

見る漸体操

躍動の華ある演技に

拍手の止まず

金井啓子・緑台一